

地域創生を問い直す －地域創生学の確立に向けて－

政府は平成26年から「地方創生」をテーマとして掲げ、その実現に向けて様々な政策を進めています。「地方創生」は、地方の活性化、魅力化によって人口の流出を防ぎ、日本全体の活力を高めようとする一連の政策と言えます。このような状況のなか、大学も、地方創生、また地域貢献に向けた教育的・社会的責務を果たしていくことになり、我々北九州市立大学地域創生学群でも、これまでの自らの歩みとこれからの「地域創生」について、あらためて考えることになりました。

本シンポジウムでは、新創刊となる『地域創生学研究』にご寄稿される各先生をお招きし、地域の再生と創造をめざす「地域創生」について様々なレベルや次元から議論を行っていきます。

日時 平成30年

3月3日(土)

13:00～15:30

場所 北九州市立大学
北方キャンパス 本館 A101

主催 北九州市立大学 地域創生学会

プログラム

13:00 開会の挨拶

13:10～ 登壇者による講演

金子 勇……地方日本の創生—「まち、ひと、しごと」の融合に向けて

山崎 朗……地域創生の新しいデザイン

佐々木 晶二…人口減少社会に相応しい地域活性化手法の
今後の方向性について

西田 心平……北九州の現実から「地域創生」を位置づける

14:15～ シンポジウム

登壇者



金子 勇

神戸学院大学現代社会学部教授
北海道大学名誉教授



山崎 朗

中央大学大学院経済学研究科教授



佐々木 晶二

前・国土交通省国土交通政策研究所所長



西田 心平

北九州市立大学地域創生学群准教授

お申込み・お問い合わせは裏面をご覧ください

シンポジウム登壇者プロフィール



金子 勇 かねこ いさむ

神戸学院大学現代社会学部教授
北海道大学名誉教授

1977年九州大学大学院文学研究科博士課程満期退学。文学博士(九州大学)。現代日本の最大の課題である「少子化する高齢社会」について、現状を踏まえた新しい処方箋を提唱、並行して地方創生の具体策を提言している。おもな著作に『「地方創生と消滅」の社会学』、など多数。



佐々木 晶二 ささき しょうじ

前・国土交通省国土交通政策研究所所長

1982年建設省入省。1995年の阪神・淡路大震災に被災市街地復興特別措置法案を立案。また2011年東日本大震災では、国土交通省都市局総務課長として復興事業予算を立案する。内閣府官房審議官、国土交通省政策研究所所長などを歴任。主著として『都市計画のキホン』(ぎょうせい、2017)、『最新防災復興法制』(第一法規、2017)など。



山崎 朗 やまざき あきら

中央大学大学院経済学研究科教授

1981年京都大学工学部卒業。86年九州大学大学院経済学研究科博士課程修了(博士:経済学)。05年より現職。国土審議会、産業構造審議会、科学技術審議会委員等を歴任。おもな著作に『日本の国土計画と地域開発』、『IT革命とモバイルの経済学』、『地域創生のデザイン』、『インパウンド地方創生』、『東京飛ばしの地方創生』、『地域創生のプレミアム戦略』など。



西田 心平 にしだ しんぺい

北九州市立大学
地域創生学群准教授

1998年立命館大学産業社会学部卒業、2003年立命館大学大学院社会学研究科博士課程修了(博士:社会学)。2008年より北九州市立大学基盤教育センター准教授、2009年より同大学地域創生学群准教授。論文に「開発主義の幻影—北九州市の「地域づくり」と「生活保護行政」の関連性をめぐって」、「門司港の現実が教えること」など。

お申込み・お問い合わせ

当日参加も可能ですが、参加者多数の場合はお申込みの方を優先致しますので、2月28日までに、①お名前、
②所属、③連絡先を記入のうえ、下記アドレス、またはFAXにてお申込み下さい。

E-mail rd-siryou@kitakyu-u.ac.jp

FAX **093-964-4085**

フリガナ	
お名前	
所属	
TEL	
E-mail	

アクセスマップ



北九州市立大学北方キャンパス
〒802-8577
北九州市小倉南区北方4丁目2番1号
TEL.093-964-4085
JR小倉駅→北九州モノレール競馬場前
(北九州市立大学前)下車すぐ